

映画「共に生きる書家金澤翔子」

鑑賞会&スペシャルトークセッション

「共に生きる 書家 金澤翔子」上映

(令和5年6月2日公開)

【キャスト】金澤翔子、金澤泰子

【監督】宮澤正明

【上映時間】79分

革靴をはいた猫 代表
魚見 航大 (ウオミ コウタ) 氏

三重県出身。大学時代に学内にある障害のある方が働くカフェと出会い、誰もが仕事を通じて成長し、幸せになる機会を作る必要性を痛感する。障害のある方と大学生が共に学び合う学校の創設に携わり、誰もが活躍できる仕事として「靴磨き」に着目。大学の卒業前に「訪問靴磨きサービス」を起業。現在7期目を迎え、京都市内で靴磨き、修理の専門店を2店舗運営。企業に課せられている障害者雇用率制度を活用した「暖簾分けモデル」を展開。



×

Silent Voice 代表
尾中 友哉 (オナカ トモヤ) 氏

1989年滋賀県大津市出身。ろう者の両親のもとに生まれた聞こえる子ども(コーダ)として、母語として手話を身につける。平成30年間の家庭内の生活変化の大きさと社会の変化の小ささに疑問を持ち、Silent Voice を創業。「聴者とデフ(ろう者)が共にできるをふやす」をスローガンに教育事業等に取り組む。2018年人間力大賞 内閣総理大臣奨励賞 受賞。映画『ヒゲの校長』では主人公高橋潔役を演じた。



スペシャルトークセッション

【テーマ】全ての人々が輝くまちづくり

【講演者】革靴をはいた猫 代表 魚見航大氏

Silent Voice 代表 尾中友哉氏

日時

令和5年12月20日(水)
18:00~20:00 (受付17:30~)

場所

ひと・まち交流館 京都 2F大会議室

〒600-8127 下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1 (河原町通五条下る東側)
京都市バス4、17、205号系統「河原町正面」下車
京都市営地下鉄「五条」下車、徒歩10分
京阪電車「清水五条」下車、徒歩8分

定員

200名 無料 ※応募者多数の場合は抽選となります

申込方法

<申込期間>令和5年11月2日(木)~11月29日(水)

「京都いつでもコール」へ電話、FAX 又は「申込サイト」にて、氏名(ふりがな)、電話番号、郵便番号、住所、同伴者氏名(3名まで)をお伝えください。

※手話通訳(スペシャルトークセッション時のみ)をご希望の方は申込時にお知らせください。



京都いつでもコール(おかけ間違いにご注意ください)

電話: 661-3755 (午前8時~午後9時 年中無休)

FAX: 661-5855



申込サイトはこちら

下京 ふれあい

問合せ先

下京区役所地域力推進室事業担当 電話: 371-7164



書家 金澤翔子

監督: 宮澤正明
金澤翔子 金澤泰子

何度も、ふたりで
死のうと思った。



天賦の才を二人三脚で開花させた書家金澤翔子と母、泰子
数々の苦難を乗り越え育まれた母娘の絆を描くドキュメンタリー映画

出演: 金澤翔子 金澤泰子 柳田泰山 宮田亮平 Nakajin(SEKAI NO OWARD) 吉田正道 玉井浩 木宮栞志 丁住博ほか
エンディングテーマ 森山直太郎「泣いてもいいよ」(SETSUINA INTERNATIONAL)

監督: 宮澤正明
プロデューサー: 橋成 鎌田雄介 音楽: 小林洋平 編集: 宮高竜治
撮影: 宮澤正明 大田聖子 アーカイブ映像監督: 小島康史 オンライン: 太田正人 整音: 西條博介

特別協賛: イドルシア ファーマシューティカルズ ジャパン株式会社
協賛: ナショナルシーフーズ サンエムカラー 小川建設 令和健康科学大学 城南信用金庫 SGC 戸田商事
特別協力: 森ビル TOKYO TOWER 後援: 読売新聞社 上映後援: 文部科学省
製作: マスターワークス 制作: GENERATION11 配給: 宣伝: ナカカビクチャーズ 配給協力: ティ・ジョイ
2023年/日本/79分/カラー/DCP ©マスターワークス 公式サイト: shoko-movie.jp

